

☆くしろ市議会だより

News from
Kushiro City
Assembly

2018年
2月
No.55

発行 釧路市議会
編集 議会広報特別委員会
釧路市黒金町7丁目5番地(議事事務局)

TEL 31-4581

FAX 23-7679

✉ メールアドレス
gi-gikai@city.kushiro.lg.jp

URL ホームページ
http://www.city.kushiro.lg.jp/shigikai/index.html

f フェイスブックページ
http://www.facebook.com/kushiroshigikai



議会日程

10/13

議会広報特別委員会

11/29

石炭対策・関連エネルギー調査特別委員会

11/29

議会運営委員会

12/4

都心部市街地整備特別委員会

12月定例会(会期10日間)

12/6

本会議
市政報告
提案説明
質疑・一般質問

12/7,8

本会議
質疑・一般質問

12/11~14

常任委員会審査

12/14

議会広報特別委員会

12/15

常任委員会採決
本会議
委員長報告
採決

次回の2月定例会は、
2月23日(金)午前10時から開会の予定です。

ぜひ、傍聴に
お越しください!

12月定例会の概要

12月6日(水)から始まった
12月定例会は12月15日(金)に
10日間の会期日程を終え、閉会
しました。

6日から8日までの本会議で
は15人の議員が登壇して質疑・
一般質問を行い、漁業問題、都
心部まちづくり計画、人口減少
対策、高齢者施策、産後ケア事
業、子育て支援策、観光振興な
ど、多岐にわたり議論が交わさ
れました(2・3面参照)。

11日から14日にかけては、3
常任委員会に分かれ、それぞれ
所管する事項についての審査を
行い(3面参照)、15日の本会議
では、29年度一般会計および特
別会計補正予算など18件の議案
のほか、「国民健康保険の国庫負
担減額調整措置の廃止を求める
意見書」など、5件の意見書を
原案どおり可決しました(4面参
照)。

(文責・議会広報特別委員長 松尾和仁)



11月24日(金)、北海道市議会議
長会秋季道東支部会議および議
員研修会が釧路市で開催されま
した。
支部会議では、平成30年度以降
の役員案の確認と道東支部関係
議の開催市についての協議が行わ
れ、その後開催された議員研修会
では、石井兄弟社社長の石井至氏
を講師に迎え、「観光と鉄道」を
テーマとした講演や、意見交換な
どが行われました。

北海道市議会議長会 秋季道東支部会議・議員研修会

3常任委員会が行政視察を実施 ～先進事例などを調査～

総務文教・経済建設・民生福祉の各常任委員会所属議員は、所管する事務に関する審査等の参考とするため、各地の先進的な取り組みなどを調査しました。

民生福祉常任委員会

- 平成29年10月2日(月)～5日(木)
- 香川県高松市、愛媛県松山市を訪問

香川県高松市では、病児・病後児保育の利用状況や課題のほか、障害福祉サービス事業所等へ芸術家を派遣し、障がい者と共に創作活動を行う「障がい者アートリンク事業」の取り組みを、愛媛県松山市では、小学校の余剰教室を活用し、高齢者の生きがいづくりの場として各種講座等を実施している「いきがい交流センターしみず」の取り組みを調査しました。

【参加議員】

松橋尚文 工藤正志 続木敏博 河合初恵
大越拓也 鶴間秀典 梅津則行 岡田 遼
(渡辺慶蔵議長は公務のため不参加)



経済建設常任委員会

- 平成29年10月2日(月)～5日(木)
- 兵庫県加西市、岡山県倉敷市、広島県広島市を訪問

兵庫県加西市では、木質バイオマスを活用した大規模な施設園芸の取り組みについて、岡山県倉敷市では、国際バルク戦略港湾に指定されている水島港の整備状況と今後の取り組みについて、広島県広島市では、外国人観光客増加策と受け入れ体制の整備について、それぞれ調査を行いました。

【参加議員】

山口光信 松永征明 戸田 悟 草島守之
畑中優周 宮田 団 松永俊雄 佐藤勝秋
(秋田慎一副議長は公務のため不参加)



総務文教常任委員会

- 平成29年10月3日(火)～6日(金)
- 東京都府中市、同荒川区、茨城県土浦市を訪問

東京都府中市では、今年度稼働した市内小学校・中学校33校全ての給食を調理する学校給食センターを、荒川区では、今年3月に開館し、区の中央図書館として位置付けられ、文学館も併設された「ゆいの森あらかわ」を、茨城県土浦市では、駅前の撤退した商業施設に市役所を移転するなど、立地適正化計画の取り組みについて、それぞれ調査しました。

【参加議員】

金安潤子 伊東尚悟 三木 均 高橋一彦
大澤恵介 月田光明 村上和繁 松尾和仁
酒巻勝美 (森豊議員は都合により不参加)



党派略称説明

自民ク 自民クラブ
市政進 市政進クラブ

市民連合 市民連合議員団
公明 公明党議員団

共産党 日本共産党議員団
新創ク 新創クラブ



今定例会では、15人の議員が登壇しました。その中から主な質問と答弁をお知らせします。

12月6日(水)

市政進
大澤 恵介議員
「新たな体制の構築による加工原魚確保を」

問 今年度の加工原魚不足を受け、市として輸入なども含めた新たな原魚確保の体制を構築すべきと考えるが、見解を聞きたい。

答 原魚確保のためには、ロシア海域でのサケ・マス漁業の操業機会確保や、北太平洋公海でのサンマ・サバ類資源の適正管理が重要であり、国や道に引き続き要請していく。市も水産業界と連携し、増養殖事業や外来船誘致を継続するほか、水産物消費拡大にも取り組んでおり、今後も課題を的確に把握し、国や道と連携しながら速やかに対応していきたい。

共産党
工藤 正志議員
「市立病院に病児保育施設の設置を」

問 子どもが病気やけがをしても仕事を休めないなど保護者が子どもを預けられる病児保育施設を、市立釧路総合病院の新棟内に設置すべきと考えるがどうか。

答 病児保育に関しては、実施機関の確保に当たり、施設の安定的な運営や看護師等の専門職員確保などの課題がある。また、医師のサポートも必要となるため、医師会などとも十分に協議し、他都市の状況を参考にするとともに、昨年度から実施している病後児保育の状況も見ながら引き続き研究していきたい。

市民連合
岡田 遼議員
「平等な保育の提供に向けた予算確保と全園で障がい児保育の実施を」

問 全ての子どもたちに平等で適切な保育を行うには、国が定める最低基準以上の職員配置が必要であり、今後も私立保育園に対する市独自の補助金の継続が不可欠と考える。また、全ての園で障がい児保育を実施すべきではないか。

答 現在、私立保育園には国の基準による職員配置に加え、各保育園の定員区分に応じた独自の補助金を交付しており、今後も必要な予算の確保に努めたい。また障がい児保育は、市内の26保育施設のうち12園で実施しており、今後も現状を把握し対応していきたい。

新創ク
森 豊議員
「LCC就航による集客で観光振興を」

問 格安航空会社(LCC)ピーチの定期便就航により、釧路空港と関西空港の航空路線が広がることは今後の観光振興にとって大変重要となるが、この就航をどう捉えているか。また、東北海道エリアへの誘客のための二次交通対策についてはどう考えているか。

答 新たなアクセスの確保が北海道全体の振興につながり、地域活性化が図られると考える。また、釧路・帯広・女満別の各空港の中心にある阿寒湖温泉地区が二次交通のネットワーク拠点機能を持つことが重要であると認識している。

自民ク
伊東 尚悟議員
「海外への観光情報のさらなる発信強化を」

問 海外への観光情報の発信強化のため、情報を報道として紹介するウェブニュースへのプレスリリースが有効と考える。世界百数十カ国のサイトとつながる配信会社には翻訳などの有料サービスもあり、観光資源を世界に届けるため積極的に取り組むべきではないか。

答 海外への情報発信力の強化は誘客促進につながると考えている。プレスリリースの配信は、海外に向けた幅広い情報発信が可能になると認識しており、より効果的なPRにつなげるため、しっかりと研究していきたい。
※用語解説は4面最下段に掲載しています。

12月7日(木)

公明
河合 初恵議員
「住宅取得のための補助金制度を導入し移住・定住支援を」

問 結婚新生活支援事業費補助金や住宅取得支援補助金の制度を導入するとともに、希望する新婚世帯や若者世帯にはまちづくりに関するセミナーを受講して市の将来像などの理解を得た上で補助金を活用してもらい、住宅取得につなげてはどうか。

答 住宅取得は経済波及効果もあり、住宅数が伸びることは地域にとっても望ましいことであると認識している。人口減少社会の中で、どのような仕組みで進めていくかが今後の課題であり、内部でも検討していきたい。

市政進
鶴岡 秀典議員
「千代ノ浦漁港の改修計画は」

問 千代ノ浦漁港の釣護岸の破損が激しいが、今後の改修計画の内容やスケジュールなど、漁港管理者である道との協議内容を示してほしい。

答 現在、事業主体の道が策定する平成30～34年度までの改修計画に位置付ける整備事業を国と道で協議しており、市は釣り護岸の改修や南防波堤の改良などについて要望している。また今後のスケジュールは、平成30年3月下旬から4月に改修計画が国から承認され、新年度より各事業の実施設計に入る予定と聞いている。

共産党
村上 和繁議員
「音別地区に釧路丹頂農協の金融窓口が残るよう働きかけを」

問 釧路丹頂農業協同組合の地区懇談会において、同組合音別支所の金融窓口が白糠支所に統合される案が示されたが、農家以外の人にも広く利用されている地域住民の大切な金融窓口でもあり、何らかの形で残すよう市として働きかけができないか。

答 同組合の地区懇談会が開催され、機構も含めたさまざまな検討がされていると聞いているが、同組合組織内部の問題であり、現在、議論中でもあることから、市として意見を申し述べることは難しいと考えている。

市民連合
宮田 団議員
「道徳の教科化における授業実施は慎重な対応を」

問 来年度から実施される道徳の教科化に伴い教科書が採択されたが、不必要と思われる現首相の写真や、国旗や国歌、儀礼について過度に掲載されており、授業の実施に当たっては慎重に行うべきと考えるが、市の見解を聞きたい。

答 道徳の授業を通し、子どもたち一人一人が自尊感情を高め、豊かな心や社会性を育むことが大切であると考える。その趣旨を各学校が十分に理解した上で適切な評価や指導がなされるよう、学校教育指導や研修講座などを通して、教員の資質向上や授業改善に努めていきたい。

新創ク
大越 拓也議員
「産後ケア事業の導入を」

問 産後の体や生活リズムの変化などで精神的に不安定になる「産後うつ」は、出産した女性の約1割になると言われている。近年、苫小牧市や帯広市でも導入し、全道的にも広がりを見せている産後ケアについての認識と、市立病院における産後ケア事業導入の検討状況を聞きたい。

答 市の全世帯調査では、約1割の産婦が支援を必要としており、このうち3割に産後うつ心の心配があった。昨年度より市立病院の空きベッドを利用した同事業の実施を検討しており、産後うつ予防の効果は高いとの認識を共有している。

委員会審査

3 常任委・2 特別委

今定例会では3 常任委員会と2 特別委員会の審査を行いました。その中から主な審査内容をお知らせします。

「市内の小学校6年生および中学校3年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の結果に関して、平成30年度から市が公表する平均正答率を、数値ではなく、釧路市教育推進基本計画で目標としている全国の平均正答率と同じ小数点第1位までとするべきではないか。」との質問がありました。理事者は、「これまで文部科学省の方針に沿い、国から提供される整数値の平均正答率を公表してきたところである。平成30年度に実施する調査の考え方については、今年度中に同省から示される予定であるため、今回の指摘も含め公表方法について検討をしていきたい。」と答えました。

総務文教常任委員会
金安 潤子 委員長
全国学力・学習状況調査
「平均正答率の公表方法は」

「今年は、サンマ、サケの水揚げが大幅に減少しており、漁業、水産加工業等への影響が考えられるが、どのような対策を考えているか。」との質問がありました。理事者は、「サンマについては、公海での資源管理やロシア海域での操業などを国に対して要請し、加工原魚の確保につなげていきたい。サケについては、ふ化事業者が試験研究機関の協力を得ながら、健康な稚魚の育成に努めている。今後とも、サケのふ化事業をはじめ、資源の維持・増大に向けた業界の取り組みに対して支援するとともに、漁海況情報等の発信を引き続き行っていく。」と答えました。

経済建設常任委員会
山口 光信 委員長
サンマ・サケの水揚げ量
「大幅減少に対する対策を」

「市街地に出没するエゾシカが増加している。春採湖周辺や興津、桜ヶ岡地区では、エゾシカが安全地帯として住み着いている可能性があるため、調査をして新たな対応を検討すべきか。」との質問がありました。理事者は、「市街地に出没するエゾシカは、周辺を移動するため調査が難しい。対応としては、捕獲や駆除ができないため、刺激しないで静観するよう市民へ周知している。今後、環境省の調査結果等を踏まえ、関係機関と情報交換しながら新たな対応を検討していきたい。」と答えました。

民生福祉常任委員会
松橋 尚文 委員長
市街地に出没するエゾシカ
「新たな対応の検討を」

「釧路火力発電所稼働後、燃料等運搬のために大型車両が通行する道路に関して、道路整備や冬季間の路面対策が必要であると考えられるが、見解を聞きたい。」との質問がありました。理事者は、「環境アクセスメントの結果等を踏まえ、大型車両が通行する予定のルートについては、オーバレイ工法で舗装面を整備する予定だが、通行時の振動等の影響をいかに低減できるか、庁内関係部署と連携して進めたい。また、冬季間の路面対策として、ロードヒーティングの更新計画の前倒しを検討するほか、小まめな除雪や塩化カルシウムの散布を行い、安全を確保したい。」と答えました。

石炭対策関連エネルギー調査特別委員会
森 豊 委員長
釧路火力発電所
「燃料等運搬道路の整備と冬季路面対策を」

「市民アンケートや意見交換の結果を、『都心部まちづくりコンセプト』にどのように反映するのか。また、駅周辺整備については、鉄道高架ありきでなく、北大通等を含めて市全体の取り組みの中で検討すべきではないか。」との質問がありました。理事者は、「市民アンケート等の意見を踏まえ、都心部に必要な機能や施設を絞り込み、駅前広場、バスターミナル等をどこにどう配置するか、各施設に求められる機能は何かを庁内関係課で検討し、3月までにコンセプト案を作成する。駅周辺整備については、駅南北の一体的な土地利用や交通の円滑化等から、まずは鉄道高架化を基本として都心部全体のまちづくりを考えていく。」と答えました。

都心部市街地整備特別委員会
村上 和繁 委員長
駅周辺の整備、賑わいの創出
「市民意見等を踏まえ、コンセプトの策定を」

本会議

12月6日(水)～8日(金)

質疑・一般質問

●12月8日(金)



自民党
三木 均 議員

「市内全小中学校にコミュニティスクールの導入を」

問 教育の質の向上や地域の学校理解・協力など、「コミュニティ・スクールの効果は実施期間が長いほど大きいと言われていて、中学校区を単位にして、市内の全小中学校で速やかに同制度の実施を図るべきと考えるが見解を聞きたい。

答 これまでの取り組み成果を踏まえ、来年度から5年間で小学校は60%の16校、中学校は40%の6校を目標に導入したいと考えている。同一校区での導入は小中連携にも有効であり、積極的に同制度を取り入れ、将来的には市内全校への導入も視野に入れて考えたい。



公明党
月田 光明 議員

「市民文化会館の移転改築で中心市街地活性化を」

問 老朽化の著しい釧路市民文化会館の移転改築を都心部まちづくり計画の中に位置付け、中心市街地の活性化を図っていくべきと考えるが、見解を聞きたい。

答 同館については、施設の機能や規模など、さまざまな要素を考慮し、公有資産マネジメントの観点から、今後一定の時期にその在り方を検討すべきと考えている。移転についても、同マネジメントのほか、立地適正化計画や社会教育施設整備における財源確保など、総合的な観点から検討していきたい。



共産党
梅津 則行 議員

「市営住宅家賃減免制度を生活実態に合わせて見直しを」

問 公営住宅の家賃減免世帯数について、札幌市は市営住宅の入居戸数のうち36.8%、道における道営住宅も30%を超えているが、当市は6.9%である。当市の家賃減免制度も生活実態に合わせて仕組みを考えるべきではないか。

答 公営住宅家賃減免制度は、自治体により制度設計が異なり単純に比較できない。当市では家賃減免後の生活費が生活保護基準の最低生活費とほぼ同等となるよう設定しているほか、家賃全額を減免しており、低額所得者に十分配慮した制度であると考えている。



自民党
草島 守之 議員

「JR花咲線・釧網本線の維持存続に向けた今後の取り組みは」

問 JR花咲線・釧網本線の維持存続に向け、市として取り組むことが示されたが、今後、JR花咲線・釧網線対策特別委員会において両路線存続に必要な条件をいつまでに整える予定か。

答 釧網本線については、オホーツク圏活性化期成会釧網本線部会との間で今年度中に合同部会を設置し、来年度において具体的な方策案を策定することを目標としている。花咲線に係る取り組みについても、根室地方総合開発期成会JR根室本線花咲線対策特別委員会と協議しながら検討していきたい。



共産党
松永 俊雄 議員

「釧路火力発電所稼働にかかる道路補修の箇所と費用は」

問 釧路火力発電所稼働後の燃料輸送ルートになる道路の補修について、春採中学校から同発電所までの、沼尻から同発電所までの2路線を全面補修するのか。ロードヒーティングの補修も含めると費用は1億円から2億円になるのではないか。

答 この2路線については全面補修する方針を持ったが、現在、工法を検討しているところであり、補修費用について現時点では示せない。同発電所の供用開始に併せて整備が完了するよう、今後、予算要望していきたい。

民生福祉常任委員会
意見交換会

12月13日(水)、民生福祉常任委員会では釧路自然保護協会の皆さまと「春採湖の環境保全」「釧路湿原におけるイトウの生息状況」をテーマに意見交換会を開催しました。

同協会の皆さまから、春採湖の環境保全としての取り組みであるウチダザリガニの駆除に関し、効果や課題等の説明を受けたほか、イトウの生息状況について、道東の河川は絶滅に近い状況であり、保全のための方策を求める意見がありました。



森林を見る会に参加

11月6日(月)、釧路地方森林・林業・林産業活性化推進議員連盟協議会主催の第17回「森林を見る会」が釧路町で開催され、

当市議会からは11人の議員が参加し、釧路町字チヨロベツの植樹地と釧路町森林公園を視察し、釧路町公民館において交流会を行いました。



議会報告会開催結果

10月23日(月)から27日(金)までの5日間、議会報告会「市民と議会のつどい」を、議会会議場ほか6会場で開催しました。報告会では9月定例会で行った質疑・一般質問や常任委員会、特別委員会での審議内容を紹介し、その後、参加された皆さまとの意見交換を行い、空き家対策や水道料金改定、まちづくり基本構想などが話題となりました。意見交換の内容は、今後の議会議論に生かしていきます。なお、当日の意見や開催概要等をまとめた報告書は、2月上旬ごろに市議会ホームページで公開予定です。



フェイスブック等で市議会の情報を発信

市議会では、皆さまに議会活動をお伝えするため、議会だよりのほか、フェイスブックやホームページで議会関係情報を発信しております。



ぜひ、ご覧ください。アドレスは1面に掲載しています。

平成29年第5回12月定例会審議結果

◎ 全会一致で可決(承認)となったもの (18件)

市長提出議案		議員提出議案	
予 算	平成29年度国民健康保険阿寒診療所事業特別会計補正予算	条 例	市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例
	平成29年度介護保険特別会計補正予算		公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
	平成29年度動物園事業特別会計補正予算		市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
	平成29年度病院事業会計補正予算	そ の 他	土地取得の件
	平成29年度水道事業会計補正予算		工事請負契約の締結に関する件
	平成29年度公設地方卸売市場事業会計補正予算		男女平等参画センターの指定管理者の指定の件
			専決処分
意 見 書	国民健康保険の国庫負担減額調整措置の廃止を求める意見書(提出先:衆・参議院議長、内閣総理大臣ほか3大臣)		
	LGBT(同性愛や性同一性障害)を含む性的少数者のための社会環境整備を求める意見書(提出先:衆・参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、内閣官房長官)		
	診療報酬を引き下げず、地域医療を守ることを求める意見書(提出先:衆・参議院議長、内閣総理大臣ほか4大臣)		
	漁業用燃油にかかる軽油引取税免税措置及び漁業用ガソリン税の免税導入に関する意見書(提出先:衆・参議院議長、内閣総理大臣ほか2大臣、内閣官房長官)		
精神障がい者に対する重度心身障がい者医療費助成の一層の拡充を求める意見書(提出先:北海道知事)			

*意見書案「精神障がい者に対する重度心身障がい者医療費助成の一層の拡充を求める意見書」に関して、陳情「精神障がい者に対する重度心身障がい者医療費助成の一層の拡充を求める意見書の件」を態度保留とした自民クラブ、公明党議員団および新創クラブの所属議員14人が本会議での採決に当たり退席しています。

◎ 賛否が分かれたもの (5件)

○賛成 ×反対

市長提出議案		議員提出議案							審議結果
件名	会派名[()内は議員数]※	自民ク(7)	市民連合(5)	共産党(4)	市政進(4)	公 明(4)	新創ク(3)		
予 算	平成29年度一般会計補正予算	○	○	×	○	○	○	可 決	
	緑ヶ岡・貝塚ふれあいセンター条例	○	○	×	○	○	○	可 決	
条 例	道路占用料条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	可 決	
	河川流水占用料等徴収条例および普通河川管理条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	可 決	
そ の 他	まちづくり基本構想(構想編)策定に関する件	○	○	×	○	○	○	可 決	

◎ 請願・陳情 (2件)

(1) 審査が終了したもの

○採択 ×不採択 △保留

件名	会派名[()内は議員数]※	自民ク(7)	市民連合(5)	共産党(4)	市政進(4)	公 明(4)	新創ク(3)	審議結果
陳 情	精神障がい者に対する重度心身障がい者医療費助成の一層の拡充を求める意見書の件	△	○	○	○	△	△	採 択

*陳情「精神障がい者に対する重度心身障がい者医療費助成の一層の拡充を求める意見書の件」の賛否は、付託委員会である民生福祉常任委員会での結果を記載しています。

(2) 継続審査となったもの

件名	提出年月日	付託委員会
陳 情	所得税法第56条の廃止を求める意見書の件	平成29年9月8日 総務文教常任委員会

※ 市民連合の議員数は6人ですが、渡辺議長が採決に加わっていないため5人としています。

用語解説 ※2・3ページ分

- ※1 ウェブニュース(2ページ) インターネット上で公開される報道などのこと。
- ※2 プレスリリース(2ページ) 報道機関に向けた情報の提供や発表のこと。
- ※3 オーバーレイ工法(3ページ) 道路の舗装面の上を直接アスファルトで覆う整備方法。